

令和4年度

学生によるオレンジリボン運動

東洋大学社会学部社会福祉学科 実施報告書



実施主体 社会福祉学総合演習ゼミ生有志

実施内容 オレンジリボンの配布、授業での啓発活動

①事前に取り組んだ内容

ゼミにおいて、オレンジリボン運動に関係する児童虐待等についての事前に学習した。

その上で、授業以外の時間も使い皆で相談しながら、オレンジリボン等の配布物やポスターを作成した。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

11月15日と22日の両日の昼休みの時間帯に学内の通路を借り、事前に準備したオレンジリボン等80セットを配布した。

1年生向けの基礎ゼミと2年生向けのゼミのそれぞれ合同ゼミにおいて、啓発チラシの配布とオレンジリボン運動について説明を行った。

③オレンジリボン運動を終えて…

学生に児童虐待問題を知ってもらうため、どのような活動ができるのか検討する中で、色々なアイデアが出たが、コロナ禍であることなどもあり、学内でのオレンジリボン等の配布を中心とした活動となった。

その中で、若い世代をターゲットにし、若者が興味を引けるような工夫をすることやそのためのノウハウの収集の難しさを感じた。

また、今回の活動を通じて、普段の生活の中でも問題に目を向けることや公的支援を知る人が増えていくことの重要性を学ぶことができた。

写真



【学校名】 東洋大学